



2026年4月24日

各 位

会 社 名 株式会社SHOEI
代表者名 代表取締役社長 石田 健一郎
(東証プライム市場 コード番号 7839)
問合せ先 取締役経営管理本部長 山口 裕士
電話番号 03-5688-5160 (代表)

固定資産の取得に関するお知らせ

当社は、2026年4月24日開催の取締役会において、以下のとおり、固定資産の取得（新工場建屋の建設）について決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は適時開示基準には該当致しませんが、有用な情報として任意開示するものであります。

記

1. 取得（新工場建屋の建設）の理由

当社は2024年4月に茨城工場に隣接する土地を茨城県より購入し、現在、同土地の一部に倉庫及びSHOEI HELMET PARKを建設して利用しています。今般、残りの土地に、総投資額約40億円及び工期約3年間をかけ、新工場建屋を建設することと致しました。その背景としては、以下があります。

- ① 現茨城工場の老朽化対策。現茨城工場内には築60年近くの建屋を抱えており、老朽化による品質や従業員のモチベーションへの影響が懸念されているため、そうした懸念を払拭する必要があります。
- ② 更なる生産性向上の余地は今後も十分あると考えますが、過去10年程度、既存の限られたスペースで増産を繰り返した結果、現行の建屋でそれらを実現するには限界があります。よって、新しい建屋に投資するものであります。
- ③ 現工場のスペースに限りがあるなか、現在新規事業として育成中のキャリアケース事業が3年後以降に本格的な展開をする場合、または、既存のヘルメット事業の需要が大きく増加する場合、その生産場所が追加で必要となります。

こうしたことから、現時点の見積もりでは、新建屋完成後1～2年をかけて二輪乗車用ヘルメット事業を新建屋に移転・増設し、現工場は非生産部門（品質管理業務、試験研究や開発関連業務、間接業務等）とキャリアケース事業等が残る予定です。新建屋の具体的なレイアウト及びそれに伴う設備機器（現工場からの移設、新規購入）については2027年末をめどに、その時点での市況や事業の将来性を勘案のうえ、決定致します。

2. 取得資産（新工場建屋建設）の内容

資産の名称及び所在地	予定取得価格	現 況
新工場建屋 (茨城県稲敷市)	約40億円	更地部分に約10,800㎡(3,273坪) の建屋を建設する

3. 取得の日程

(1) 取締役会決議日	2026年4月24日
(2) 契約締結日(予定)	2026年5月31日(注)
(3) 物件引渡期日(予定)	2029年2月28日

(注) 尚、本プロジェクトの決定(契約締結)は2026年5月31日としておりますが、その時点で中東情勢の先行きが見えない場合には、決定を延期することもあります。

4. 今後の見通し

当該固定資産の取得による今期の業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示致します。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2025年11月14日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2026年9月期)	33,950	8,370	8,380	5,940
前期連結実績 (2025年9月期)	32,363	8,899	8,900	6,318